

iPhone/iPad対応アプリ「戦国つぶやき合戦」GW特別値下げのお知らせ

イーブック・アソシエーション・ジャパン株式会社では、iPhone/iPad対応アプリ「戦国つぶやき合戦」をGW特別価格【85円】にて販売いたします。

もしも戦国時代にツイッターがあったら...
アノ武将たちは、こんなことをつぶやいたかもしれない。
『オードリーのオールナイトニッポン』でおなじみの放送作家・藤井青銅が戦国100年の乱世を、
コント仕立てで超解説!
華麗なるムダ知識とハイパーぶっこみギャグ満載の本書で、GWを笑って過ごしませんか？

iPhone/iPad対応はもちろんのこと、Amazon Kindleにも対応。電子書籍のプロフェッショナルとして、電子書籍の企画～販売までを一手に担うEbAJは、今後も新たな電子書籍体験を世に問い、積極的に市場拡大を推進してまいります。

◆書籍概要

書名: 戦国つぶやき合戦～笑ふ戦国史～

著者: 藤井青銅

[iTunes Store] <http://itunes.apple.com/jp/app/zhan-guotsubuyaki-he-zhan/id479479872?mt=8>

◆内容紹介

信長・秀吉・家康の三将から、歴女に人気の政宗・三成・幸村の“新御三家”まで、戦国武将たちがボケるわ、ツッコむわの大活躍をTwitter風にアレンジ。

でも史実をしっかり踏まえているから意外にタメになる(かもしれない)。

笑って学べる超戦国史!

+++++

◆戦国の世に名を残した武将たちも、考えてみればフツーの人間。泣いたり笑ったり悩んだり、仕事をサボったりくだらない冗談言ったりします。

そう、人間のやってることは、何百年たってもだいたい一緒。そういう目で見ると戦国時代のさまざまなエピソードも笑いのネタに。

「この武将はいったい何を考えていたのか?」「なんだってこんな戦いがおきたのか?」などなど、歴史の真実を笑い飛ばしながら、意外に中身は本格派。ぜひ本書で戦国史の真実を感じとってください。

主な登場人物

【元うつけのカリスマ】織田信長

【策略だぬき】徳川家康

【ザ・成りあがり】豊臣秀吉

【ミスター下剋上】北条早雲

【百の名を持つ油売り】斎藤道三

【死んでも生きた男】武田信玄とその影武者

【仏罰自爆王】松永久秀

【腹黒親子】真田昌幸・幸村

【歌って踊れるオシドリ夫婦】一豊&千代

【姉川友情コンビ】浅井・朝倉

【机上の名将】石田三成

【萌える本能寺】森蘭丸

【ご存じ日和見男】筒井順慶

【遅れてきた独眼竜】伊達政宗

【虎退治といえど】加藤清正

など、戦国武将多数をはじめ、伊賀忍者、鉄砲を売るポルトガル人、謎の通訳、刀狩り業者、江戸っ子八五郎etc.――超豪華キャストでお送りします！

◆著者プロフィール

藤井青銅(ふじい・せいどう)

作家・エッセイスト・脚本家。第1回星新一ショートショートコンテスト入選。

書いたラジオドラマは数百本。初のヴァーチャルアイドル「芳賀ゆい」、腹話術のいっこく堂の売り出しなども行う。著書多数。

歴史関係では『超日本史』はロングセラー、『歴史Web』はインターネットで大反響を呼んだ。弊社からは『戦国武将150人 お墓参り手帖』、『語源にされた人々』が刊行。

◆著者関連書籍

戦国武将150人お墓参り手帖

[iTunes Store] <http://itunes.apple.com/jp/app/zhan-guo-wu-jiang150ren-o/id479477230?mt=8>

語源にされた人々

[iTunes Store] <http://itunes.apple.com/jp/app/yu-yuannisareta-ren/id480914171?mt=8>

◆EbAの関連書籍

☆☆☆ 歴史好き必見！マニアから初心者までお楽しみいただけます！！『異説・真説 大日本史』

[iTunes Store] <http://itunes.apple.com/jp/app/yi-shuo-zhen-shuo-da-ri-ben-shi/id426345790?mt=8>

☆☆☆ 意外にも広辞苑はおもしろ雑学の宝庫だった！『ツツコミ雑学「あにはか広辞苑」』

[iTunes Store] <http://itunes.apple.com/jp/app/tsukkomi-za-xue-anihaka-guang/id490082112?mt=8>

◆お問い合わせ先

イーブック・アソシエーション・ジャパン株式会社

<<電子書籍の編集・製作・流通・販売のプロフェッショナル集団です>>

■代表者名 清水 武

■所在地 東京都千代田区神田神保町1-32 やまかわビル2階

■電話番号 03-3233-7533

■URL <http://www.ebook-association.jp/>

■当書籍に関するお問い合わせ http://www.ebook-association.jp/?page_id=31

藤井青銅

戦国 つぶやき 合戦



そうだったな。……そうか。つまり、京都一帯はいま、空白地帯になっているのか。光秀め、うまい時を狙ったものだ。敵ながら、あっぱれ。



褒めてる場合ですか！ …でも、命の危険がある中、敵を褒める信長様のそんな男らしい姿に、蘭丸、萌え♡



こ、これ。…しなだれかかくなって。こんな時に、ややこしい。



萌え♡



萌え？ ……そうだな。蘭丸、火を放て！ ここを燃や

桶狭間の戦い

永禄三年 1560年



織田信長
戦国武将・26歳



濃姫
その妻・25歳

場所：尾張国・清洲城

織田信長は、織田本家を倒し、ようやく尾張国をほぼ治めるようになった。しかしそこへ、駿河・遠江・三河の三



こちらの[フリップ](#)をご覧ください。
八年前の第一戦が引き分けで「△」。その二年後の第二戦も「△」。さらに二年後の第三戦も「△」。すべて引き分けです。

日程		勝敗	相手
第一戦 (天文 22)	武田	△	長尾
第二戦 (弘治元)	武田	△	長尾
第三戦 (弘治 3)	武田	△	長尾
第四戦 (永禄 4)	武田	?	上杉 (長尾改め)

[閉じる](#)



そうなのだ。なぜか勝ちきれない。